



- エンジンのパワーアップ。
定格出力を増加させるとともに、トルクライズ、回転比を向上、作業量の増大をはかった
- 冷却効果をよくした。
シュラウド、ファシの改良により、吸込抵抗、通風抵抗を減少させ、風量を増加、冷却効果をよくした
- 運転性向上。
スプリング・ブースタを採用し、主クラッチペダル、操向レバーの操作力を軽減
- 整備性向上。
給脂間隔を最低250Hに延長し、各給脂個所も給脂容易化を計り、また各機種との部品の共通、

化を計り整備性、経済性を向上

- 足回りの耐久性向上。けん引力増大。
ダストシール入りの組立履帯を採用、履帯の耐久性向上と、アイドラ調整スプリングを強くした。また、グローサ高さを高くし、けん引を増大した
- 土工機油圧ポンプ駆動軸強化、整備性向上。
駆動接手に無給脂タイプのユニバーサルジョイントを採用。土工機油圧ポンプ駆動軸の耐久性向上とシム調整廃止による整備性向上
- バケットリンク機構にダストシールを採用。
リンク部分にダストシールを採用し、給脂間隔を延長

運転整備重量	3490kg
機関出力	35PS

性能

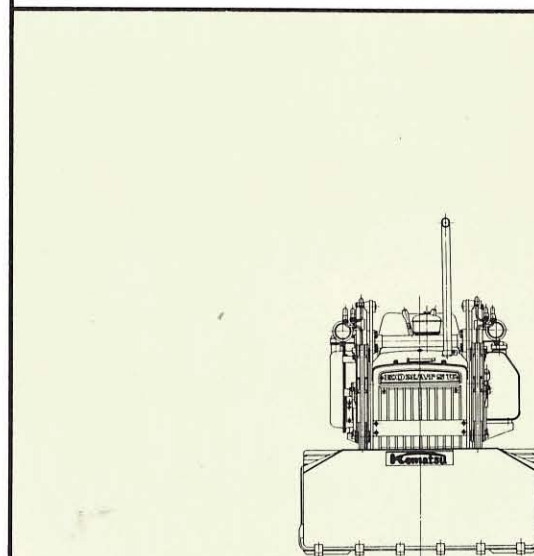
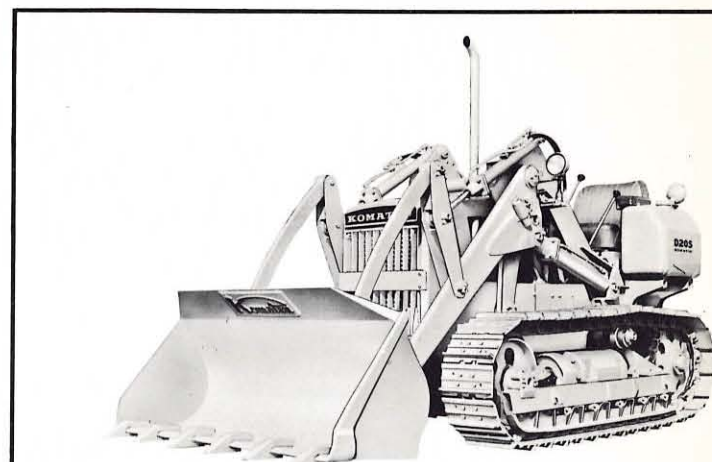
バケット容量 (標準)	0.4 m³	
最大積載重量	720 kg	
速度段	走行速度 (km/h)	最大けん引力 (kg)
前進 1 速	2.6	3470
2 速	3.6	
3 速	6.8	
後進 1 速	4.1	
2 速	5.9	

(ただし最大けん引力は機関最大トルク時の機械効率を85%としたときの計算値です)

最小旋回半径	1.6 m
登坂能力	30度

主要寸法

全長 (ツメ付)	3450 mm
全幅 (車体)	1540 mm
バケット幅	1540 mm
全高 (履板突起を含む)	
バケット地上	(排気管上端まで) 2075 mm
バケット地上	1660 mm
バケット上昇	(排気管を除く配管エルボ上端まで) 3255 mm
接地長	1645 mm
履帯中心距離	1190 mm
履板幅	300 mm
接地面積	9870 cm ²
接地圧	0.35 kg/cm ²
最低地上高 (履板突起を含まず)	310 mm
	(ステアリングケース下面まで)
バケットヒンジピン高さ (同上)	2535 mm
ダンピングクリアランス (45° 前傾) (同上)	2060 mm
ダンピングリーチ (45° 前傾)	745 mm
バケット後傾角 (地上)	40 度
バケット前傾角 (最高位置)	50 度
掘削深さ (10° 前傾) (履板突起を含まず)	180 mm

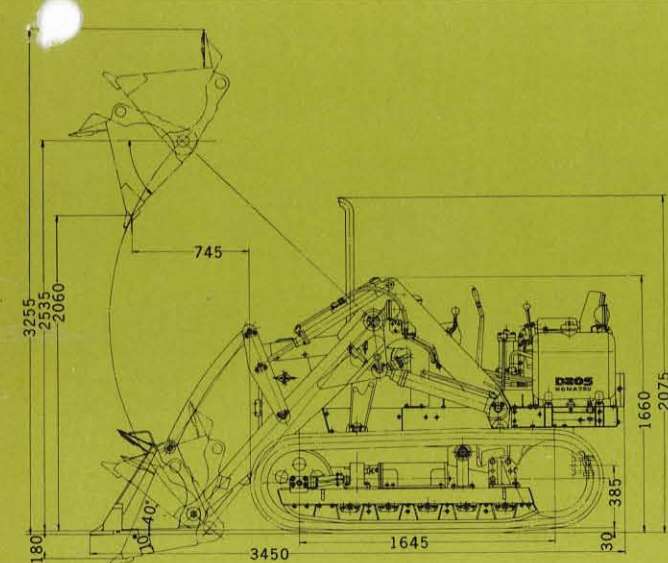
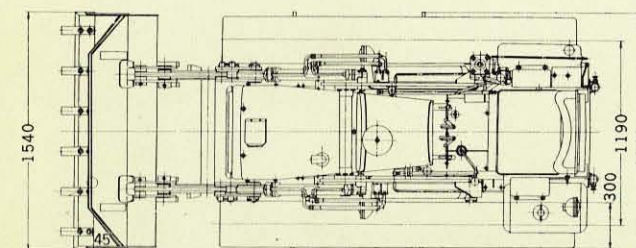


機関

名称	いすゞ C-221-PKA ディーゼル機関
形式	4サイクル水冷直列渦流室式
シリンダ数-径×行程	4-83mm×102mm
総排気量	2207 cc
性能	
定格回転速度	2250 rpm
定格出力	35 PS
最大トルク	(1700 rpmにおいて) 12.3 kgm
燃料消費率	205 g/psh
燃料	軽油 (JIS 2号または3号)
始動方式	始動電動機式

伝導装置

主クラッチ	乾式複板, スプリング式, ブレーキ付, 足動 スプリングブースタ付
-------	---------------------------------------



変速機

形式	平歯車すべりかみ合式, 手動潤滑油はねかけ式
変速段数	前進 3 段 後進 2 段
横軸減速機	曲り歯かさ歯車式, 潤滑油はねかけ式
操向装置	
操向クラッチ	乾式, 多板スプリング式, 手動 スプリングブースタ付
操向ブレーキ	乾式, バンド式, 手動, 操向クラッチ連動
終減速機	平歯車1段減速 潤滑油はねかけ式

足回り装置

懸架方式	硬式
ローラの数	
上部ローラの数	片側 1 組
下部ローラの数	片側 5 組

履帯	
形式	組立式セミダブルグローサ
履板突起高さ	30 mm
履板の枚数	片側 36 枚
ピッチ	135 mm
履板巾	標準300mm (340mm装着可能)

油圧装置

最大圧力	140 kg/cm ²
油圧ポンプ	
形式	歯車ポンプ
吐出量 (機関定格回転速度2250rpm おいて)	45 l/min

操作弁

形式	2連スプール式
操作位置	リフト弁 浮・下・保・上の4位置 ダンプ弁 ダンプ・保・チルトの3位置

リフトシリンダ

形式	ピストン式複動
内径×数	80 mm × 2個

ダンプシリンダ

形式	ピストン式複動
内径×数	60 mm × 2個

作動油タンク

形式	操作弁組込式
装着位置	運転席右側
口過方式	フルフロー式

けん引装置

形式	ピン式固定式
地上からの高さ (履板突起を含まず)	370 mm

水, 油類の種類および容量

冷却水	11.8 l
燃料タンク	60 l
潤滑系統	
機関潤滑油	EO-30-DS 5.2 l
変速機	} 9 l
横軸減速機	
終減速機 (左右各)	EO-30-DS 3.2 l
油圧装置	EO-10-DS 35 l

アタッチメント

ブルドーザ装置

バックホー装置

小松製作所

本社

東京都港区赤坂2丁目3番6号

東京 (03)(584) 7111

北海道支店

札幌市手稲東1南6の2

札幌 (0122)(62) 8111

東北支店

仙台市原町南の目字20丁谷地150

仙台 (0222)(56) 7111

北陸支店

新潟県西蒲原郡黒崎村

新潟 (0252)(66) 9511

東京支店

東京都港区赤坂2丁目3番6号

東京 (03)(584) 7111

東海支店

横浜市西区北幸1の8の6 三栄ビル内

横浜 (045)(311) 1531

中部支店

愛知県一宮市丹陽町三ツ井字下平318の1

一宮 (0586)(77) 1131

大阪支店

大阪府豊中市穂積166

豊中 (068)(64) 2121

中国支店

広島県佐伯郡五日市町

五日市 (0829)(21) 3111

四国支店

高松市屋島西町1992

高松 (0878)(41) 1181

九州支店

福岡市箱崎飛島町4113

福岡 (092)(64) 3111

ビフォアサービスからアフターサービスまで

強力な小松のサービスネットワークが、いつ、どこでも、スグに……あなたのご要望にお応えします。

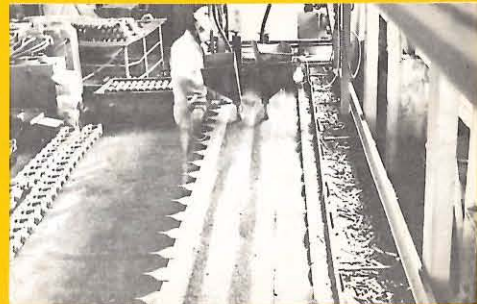
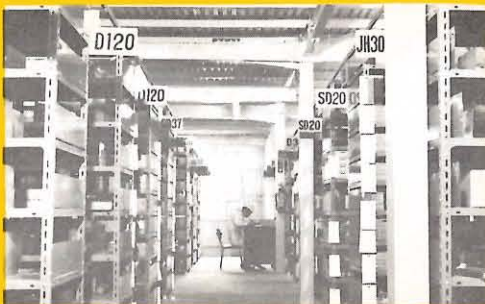


①フィールドマンはあなたのご相談役です。購入・下取りの条件は……機械の効果的な使い方……その他、オペレータの技術指導など、なんでもお気軽にご相談ください。



②厳しい訓練を受けたサービスマンを全国各支店、営業所、出張所、指定工場に配置しています。万一の故障には、お電話一本で、この熟練サービスマンがスグに参上します。

③電子計算機による部品の集中管理方式を採用。適正在庫、部品の即納体制を実現しました。ボルト1本でもお気軽にどうぞ。迅速にお届けいたします。



④サービス工場はいずれも最新の設備技術をもって、スピードアップと再生技術の向上を計っています。